

同志社大学フォーミュラプロジェクト
支援者様

平成 30 年 7 月 2 日

同志社大学フォーミュラプロジェクト

6 月活動報告書

はじめに、6 月 20 日大阪北部地震において、被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、弊チームは京都府に所在しておりますが、チームのメンバー、並びに施設等の大きな被害は免れました。この地震に関してご厚情あふれるお見舞いを賜り、お礼申し上げます。

平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUFPP）の 6 月の活動について報告させていただきます。現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、全日本学生フォーミュラ大会でより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計を行っております。そして、多大なるご支援していただいております企業の皆様、先生方、OB の皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



Fig.1 走行時の写真（泉大津）

1. 活動報告

デザインレポート提出

6月19日に弊チームのデザインレポート、デザインスペックシートを提出しました。
今年度弊チームが考え、作り上げた車両を他者に表現する資料になりました。
自分たちが考えた内容を他者に伝えることの難しさを感じるとともに、自分たちの車両を自分たちで客観的に評価する機会にもなりました。
紙面上の内容が本大会で発揮できるようにこれからの準備に力を入れていきます。

審査資料	デザインスペックシート (Excel/3MB)	提出済	2018/06/19 13:42	
審査資料	デザインレポート (pdf/10MB)	提出済	2018/06/19 13:55	

Fig. 2 デザインレポート提出

コストレポート提出

6月21日にコストレポートを提出しました。

弊チームは6月20日の大阪北部地震の影響を受けまして、提出期限が6月21日に変更になりました。

コストレポートは今年度新たに加入した1年生にも手伝ってもらいながら書き上げることができました。

車両一大を作るためのコストのかかり方を幅広く知ることができ学びの多い期間となりました。



Fig. 3 コストレポート作成に参加してもらった1年生

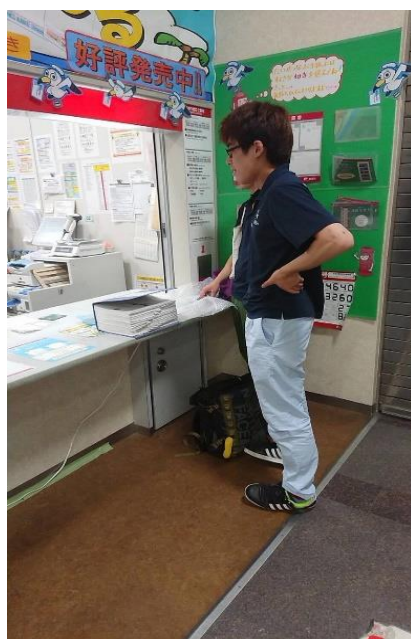


Fig. 4 コストレポート提出の様子

泉大津合同走行会

6月30日（土）に京都工芸繊維大学と泉大津にて合同試走会を行いました。走行会では、アクセラレーションとミニコースを行いました。

今年の目標を達成するためにも、車両自体の故障の洗い出し、ドライバーの育成も欠かせないので、良い練習の機会になりました。



Fig. 5.6 泉大津での試走会

2. スポンサー様からの御支援

株式会社ヒロミツ製作所様（ウイング部品）

6月初旬、株式会社ヒロミツ様よりウイングのスワンネックを無償加工していただきました。ウイング搭載の一步として固定で大切な部品ですので、とても感謝しております。お忙しい中、誠にありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。



Fig. 7 株式会社ヒロミツ製作所様より加工頂いたスワンネック

株式会社 NKN 様（ドライブシャフト）

6月初旬、株式会社 NKN 様よりドライブシャフトを協賛価格で支援していただきました。弊チーム仕様のもを製作していただきました。お忙しい中、オーダーメイドで製作していただき、誠にありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。



Fig. 8 株式会社 NKN 様より支援して頂いたドライブシャフト

同志社エンタープライズ様（リブ）

6月中旬、同志社エンタープライズ様よりリブをご支援していただきました。ウイングの翼型に使用するリブを、無償で加工していただきました。お忙しい中、誠にありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。



Fig. 9 同志社エンタープライズ様より支援して頂いたリブ

株式会社鬼頭歯車様（ハブ）

6月下旬、株式会社鬼頭歯車様よりハブのご支援をしていただきました。弊チーム仕様のドライブシャフトのスプラインに合う様にハブを無償で加工していただきました。お忙しい中、誠にありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。



Fig. 10 株式会社鬼頭歯車様より支援して頂いたハブ

3. スポンサー様



4. 今後の予定

- 7月4日 ビジネスロジックケース提出
- 7月7,8日 関西合同試走会
- 7月12日 同志社小学校特別授業
- 7月29日 オープンキャンパス

5. 最後に

大きな自然災害に見舞われながらも静的資料を期限内に提出することができ、大変喜ばしく感じるとともに、多くのご支援、ご協力により私達は活動できていると感じました。自然の大きな力を感じながらも常に高みを目指すことを心がけることで、日々成長していきたいという気持ちが一層強まります。

今後とも宜しくお願い致します。

同志社大学フォーミュラプロジェクト
2018年度プロジェクトリーダー 菊居 龍之介
〒610-0394
京都府京田辺市多々羅都谷1-3 同志社大学
URL: <http://dufp.racing>
E-mail: buq5024@mail4.doshisha.ac.jp
